

夢に向かってキラッと！やさしく、かしこく、たくましく

子どもの力を太く、深く、強く

【本県学校教育が目指すもの】

- 豊かな人間性を育む学校教育
- I 思いやりの心を育てる
- II 心と体を鍛える
- III 基礎学力の向上を図る
- IV 教師の力量を高める

【南の学校教育の重点】

- 1 「社会に開かれた教育課程」の実現
- 2 確かな学力の向上
- 3 豊かな心と健やかな体の育成
- 4 実践的指導力を高める研修の充実

【地域・保護者の願い】

- 地域に根ざし、地域に開かれた学校
- 仲よく豊かな学校生活を送ること

【児童の実態】

- 学年、男女を超えた仲間意識
- 素直で前向きな態度
- 根拠に基づいて思いや想像したことを伝えることに苦手意識

目指す子どもの姿

- 他を思いやり、よさを認め合える子ども
- よく聞き、話し合える子ども
- 目標をもって、ねばり強く、心と体を鍛える子ども

- 自他や地域のよさを理解し、学んだことを生かしてよりよい自己の成長や地域の形成に向け取り組むことができる技能 【知識及び技能】
- 自ら問いを見出し、他者の考えと比べたり、関連付けたり、自分の考えを広げ深めていく力 【学びに向かう力、人間性等】
- 自他を尊重するあたたかな人間性と、自己実現を図るために挑戦し続けるたくましい態度 【思考力、判断力、表現力等】

目指す学校の姿 山内小笑楽好

- 子どもの居場所
子どもたちの笑顔あふれる学校
- 確かな学びの場
学び愛しみのある学校
- 地域と歩む基点
誰からも好かれる学校

目指す教師の姿

- 笑顔がすてきな支え合える教師
(子どもがあこがれる豊かな人間性)
- よく学び、よりよい指導の実現を希求する教師
(実践研究者としてのプライドとプロ意識)
- 子どもの一歩を後押しできる教師
(子どもの可能性を見出し意欲を引き出す力量)

【横手市の学校教育】

◇教育目標

郷土を愛し、共に語り、共に未来を切り拓く人を育てるまち、横手

◇重点実践事項

- (1)新学習指導要領に即した授業改善とICT活用の推進
- (2)関係機関との連携推進による特別支援教育・幼児教育の充実
- (3)いじめ、不登校の早期発見・早期解消を実現する生徒指導体制の構築
- (4)将来を切り拓く力や望ましい職業観を育むキャリア教育の充実
- (5)ふるさと横手を愛する心を育む「横手を学ぶ郷土学」への取組
- (6)安全・安心な教育環境の整備
- (7)正しい理解と望ましい食習慣を形成する食育の推進

＜経営の重点＞

【重点① 学力向上】社会と未来につなげる日々の授業実践～対話とICTで～

【重点② 村(町、市)を育てる力の育成】ふるさと教育を基盤としたキャリア教育の充実～ESD(「持続可能な社会の創り手」を育む教育として)を軸に～

研究主題

子どもの未来を切り拓く資質・能力の育成を目指して 共に考え 生き生きと 学びを創る児童生徒の育成 (横手南中学校区共通)

【重点1】

- ①一人一人にこだわった探究的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
- ②NIE、読書活動の充実
- ③ICTの活用による個別最適な学び、協働的な学びの実現
- ④NIE及び読書活動の推進

【重点2】

- ①ESDの視点に基づくねらいを明確にしたキャリア教育の実践
- ②就学前・校種連携、地域・関係機関との連携による目標を共有した子どもの育成

Plan

＜よりよい活動を

展開するために＞

- 職員評価(9・12月)
- 学校評議員会(6・2月)
- 保護者アンケート(12月)
- 児童アンケート(7・12月)

Check

Do・Action

【重点1】

- ① □課題、問い、学習計画の工夫(見通しとゴールの明確化) □視点を明示した振り返り □単元構成の工夫と未来パワーの具体化 □3つの対話の意図的・計画的設定
- ② □図書館利活用 □校内環境整備
- ③ □タブレット活用技能の育成 □学習履歴の見取り生かす指導 □双方向性、即時性を生かした協働的な学びへの授業改善

【重点2】

- ① □環境生産教育、ものづくり教育の充実 □なかよし班活動の充実 □はりきりタイムの実施 □地域と連携した活動の充実 □「ぼくのわたしのキラッと！2021」の掲示
- ② □幼小連携による児童交流、職員研修の実施 □いじめ対策等推進事業を核とした中学校区の連携 □地域連携、交流の実施 □学校報、学年だより、ブログによる情報発信

教師 「できない理由ではなく、できるための方策を！」 児童 「今日の自分にプラスワン！」